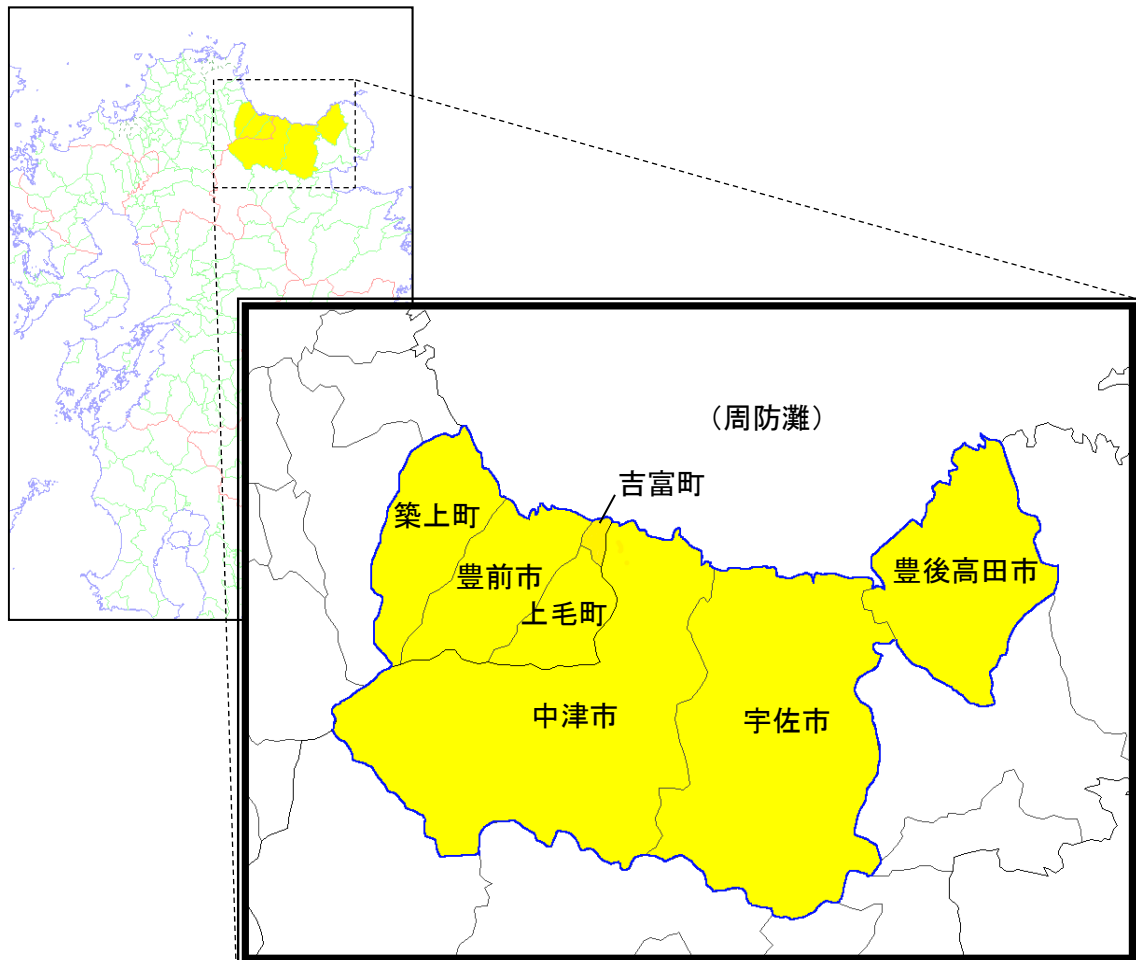


# 九州周防灘地域定住自立圏共生ビジョン

(令和2年度～令和6年度)



## 中津市

【令和2年3月策定】

【令和3年5月変更】

【令和4年4月変更】

# 九州周防灘地域定住自立圏共生ビジョン

## 【圏域の名称及び構成自治体】

名 称：九州周防灘地域定住自立圏

自治体：中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、築上町、上毛町、吉富町

## 【圏域の背景】

九州周防灘地域定住自立圏は、北は日本三大干潟の一つ豊前海を有する「周防灘」に面し、南は「耶馬日田英彦山国定公園」を含む森林に囲まれた自然豊かなエリアであり、山国川をはじめとする多くの河川が山と海を繋いでいます。また圏域東部は、宇佐八幡の影響を受けた独特の山岳仏教文化である「六郷満山文化」ゆかりの史跡が多く、圏域西部は、求菩提山を中心とした「修験道文化」の影響を見ることができ、神楽や祇園など伝統的民俗芸能も多く伝わるなど、歴史的・文化的にも多くの資源を持った圏域です。かつて藩政時代には圏域のほとんどが共通の領地に含まれていたこともあり、現在でも就業や就学、買い物などにおいて生活圏を共有しており、互いに結びつきが強い圏域です。

これら豊かな自然や文化を背景に、地方ならではの資源を活かした交流施設の整備やツーリズム運動等により、観光や交流といった視点での取り組みが盛んに行われています。また、近年では、東九州自動車道など物流ネットワークの整備、自動車関連企業の集積が進み、「カーアイランド九州」の一翼を担うエリアとして、経済的にも高いポテンシャルを持った圏域と言えます。

とはいえ、現在わが国は少子高齢化の加速に伴い人口減少の段階に入っており、特に地方では都市圏への人口流出ともあいまって深刻な課題となっています。地方での人口減少を抑制していくためには、地域に安定した経済と社会空間を創造していく必要があります、それは当圏域でも例外ではありません。

このため、圏域の資源を活用しつつ、それぞれの地域の実情に沿った施策を効果的に展開していくことが重要です。

### 【圏域の発展のために】

圏域の発展を促進する要素として第一に挙げられるのが、安全安心で健康的な生活環境です。特に医療については、地方の医師不足が大きな問題となっており、当圏域にとっても地域医療体制の維持・確保は重要な課題です。

第二の要素としては、雇用環境が挙げられます。特に20歳～30歳代の若年層の定住人口の確保については、雇用の確保と密接に関わるため、産業振興による安定した雇用の確保はもちろんのこと、教育や住環境などの条件整備を合わせて行うことで、人口の流出を防ぐことが必要となります。

第三の要素は、観光の振興です。国全体においても人口減少の段階に入った今、人口増加のみを目標に置いた施策は現実的とは言えません。地域で暮らす人（定住人口）だけでなく、観光や体験等で圏域を訪れる人（交流人口・関係人口）の拡大を図ることで、経済活動を含めた圏域の活性化を図ることが求められます。

第四の要素は、圏域を繋ぐネットワークの整備です。特に地方における広域道路網は、上記三要素を含む幅広いサービスに直結する重要なインフラであり、都市部と比較してまだまだ整備が遅れている状況にあります。また高齢者など交通弱者が増加する中、自治体間をつなぐ交通網整備の需要も高まってきています。

### 【圏域の将来像】

生活、文化、経済などあらゆる面で古くからの結びつきを持つ当圏域において、今まで培ってきたお互いの絆を大切に、圏域自治体同士が今まで以上に連携を深めながら、圏域の一体的な発展に取り組みます。また、当圏域の持つ「自然」・「文化」等様々な資源を活かし、地域の実情に応じた施策の展開や新たなネットワークの構築などに柔軟かつ積極的に取り組み、将来に「希望」が持てる圏域づくりという視点を常に持ち続けます。

九州周防灘地域定住自立圏は、上記の方針に基づき、圏域の発展に必要な前段の4つの要素に対応する施策を総合的に実施することで「定住人口の確保」、「交

流人口の拡大」を図りながら「圏域の一体的な発展」を目指すため、圏域の将来像を「暮らしの元気があふれる地方圏域」とします。

## 「暮らしの元気があふれる地方圏域」

「暮らしの元気」とは……

① 「生きる元気」

元気で安心して暮らせる圏域を目指し、医療や子育てなど生活機能の確保に連携して取り組む。

② 「働く元気」

従業者のための環境整備や、企業誘致の推進、各種産業の振興を行うことで、圏域に安定した雇用を確保していく。

③ 「発信する元気」

それぞれの地域の持つ資源を活かし、情報の共有・発信に努めながら、広域観光ネットワークを構築し、交流人口の拡大に努める。

④ 「繋がる元気」

様々なサービスに直結する広域道路網や公共交通ネットワークの整備を推進する。

の4つの「元気」からなり、それぞれの「元気」を育むための施策を有機的に連携させながら圏域の一体的な発展に努めます。また、こうした施策の企画、実行の際に重要な圏域自治体職員の資質向上についても、平行して取り組んでいきます。

(圏域人口の目標)

平成 27(2015)年度	令和元(2019)年度 (現状値)	令和 12(2030)年度 (目標値)
221,688 人	214,580 人	202,286 人

資料：総務省国勢調査および人口推計（年報）【大分県、福岡県各HPより】

(圏域社会動態の目標)

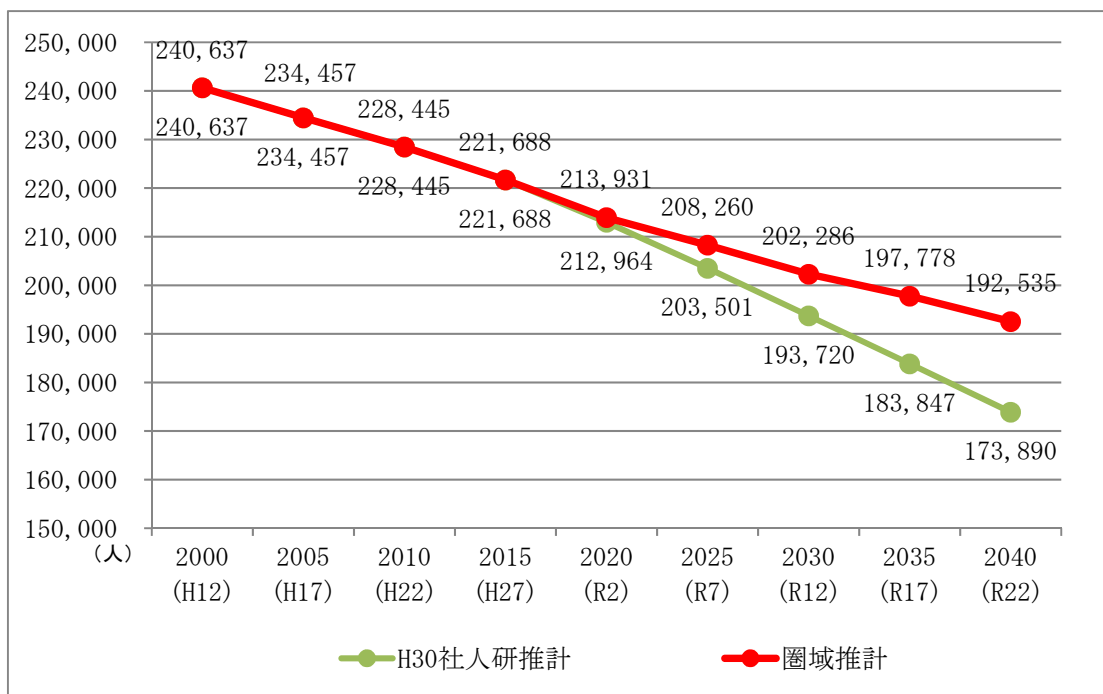
平成 27(2015)年度	令和元(2019)年度 (現状値)	令和 12(2030)年度 (目標値)
-413 人	-243 人	±0 人

資料：人口推計（年報）【大分県、福岡県各HPより】

※平成 27(2015)年度…H26. 10. 1～H27. 9. 30 の期間での推移

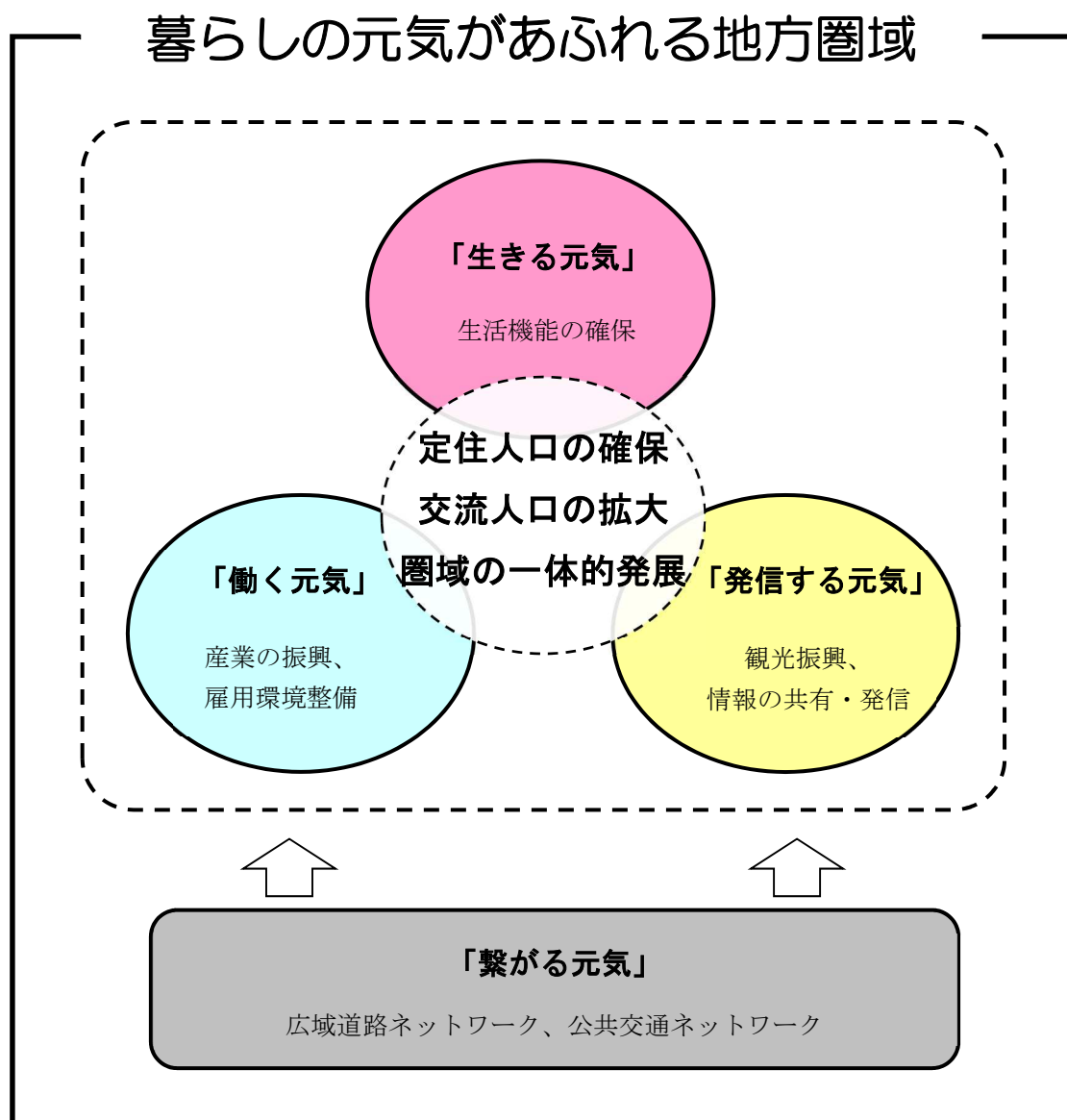
※令和元(2019)年度…H30. 10. 1～R 元. 9. 30 の期間での推移

九州周防灘地域定住自立圏の将来人口推計（圏域独自の推計）



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（H30年3月推計）」

◇圏域の将来像イメージ



**【ビジョン策定の趣旨】**

九州周防灘地域定住自立圏については、通勤・通学圏、医療圏、商圈等の状況を踏まえ、中心市である大分県中津市と宇佐市・豊後高田市・福岡県豊前市・築上町・上毛町の各市町との間で平成21年11月2日に定住自立圏形成協定を締結して以降、九州周防灘地域定住自立圏共生ビジョン（第1期：平成22年度～平成26年度、第2期：平成27年度～平成31年度、以下「共生ビジョン」という。）を策定し、協定および共生ビジョンに基づいて様々な取り組みを行ってき

ました。

その成果として、圏域においては、小児救急医療体制の確保や勤労者福利厚生対策の充実、広域道路網の整備などを進め、近年は圏域全体での人口の社会増減が縮小傾向となるなど一定の効果が見られます。

さらに、令和2年1月17日には大分県中津市と福岡県吉富町との間で定住自立圏形成協定を締結し、圏域としてさらに連携基盤が強化されました。

しかしながら、わが国は既に人口減少の段階に入っており、少子高齢化や都市圏への人口集中などにより、特に地方の人口減少が深刻な課題となっています。当圏域についても例外ではなく、人口減少を最小限に抑制し、地域に安定した経済と安心な暮らしを創造していくため、継続して圏域自治体が連携した取り組みを進める必要があります。

これらのことを踏まえ、これまでの共生ビジョンで目標としてきた「定住人口の確保」や「交流人口の拡大」を図りながら、「圏域の一体的な発展」に引き続き取り組んでいくため、当圏域において第3期の共生ビジョンを策定します。

### 【共生ビジョンの期間】

令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間

### 【PDCAサイクルによる検証】

共生ビジョンの進捗管理および設定した数値目標の検証について、民間・地域の関係者を構成員として宣言中心市が開催する協議・懇談の場等において実施し、必要に応じてビジョンの内容の変更・見直しを行います。なお、変更の際には関係する圏域自治体と事前に協議を行います。

### 【定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取り組み】\*（ ）内は協定締結自治体

ア 生活機能の強化

① 小児救急医療体制の確保（全自治体）

小児科の休日夜間における救急医療体制を確保するため、小児救急センター運営に係る経費を圏域自治体で負担します。

② スポーツの振興（宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町、吉富町、中津市）

圏域にあるスポーツ施設の機能を維持・強化するとともに、連携してスポーツ大会等を開催します。また、特色のある又は拠点となるスポーツ施設について相互利用を促進します。

③ 勤労者福利厚生対策（全自治体）

圏域の中小企業の従業者に対する共済金の給付や余暇活動に対する助成を行うサービスセンターの運営を圏域で支援します。

④ 産業の振興（豊後高田市、中津市）

企業誘致活動を推進するとともに、誘致環境整備や従業者のための生活環境整備を行います。また、企業用地情報の共有や共同発信を行います。

イ 結びつきやネットワークの強化

① 公共交通（豊前市、吉富町、中津市）

圏域の生活機能を確保するための病院や商業施設へのアクセス向上のため、コミュニティバスの共同運行や既存路線との連携を図ります。

② 定住・移住促進（豊前市、上毛町、吉富町、中津市）

圏域への定住及び移住を促進するため、空き家や分譲地等の必要な情報を共同で発信するとともに、受入れ体制の充実に向けた調査研究や受入れ施設の整備を行います。

③ 圏域内外の住民との交流（全自治体）

圏域の交通ネットワークを活用した広域観光ネットワークを形成し、圏域の観光振興及び圏域内外の住民との交流を推進します。

④ 広域道路網の整備（全自治体）

広域的な交通ネットワークの整備促進等を行います。



ウ 圏域マネジメント能力の強化（全自治体）

圏域自治体職員の資質向上のための合同研修の開催等を行います。

【年度別事業計画・個票】

ア 生活機能の強化

①小児救急医療体制の確保

**【概要】**  
 圏域で中津市立小児救急センターの安定的運営を維持します。

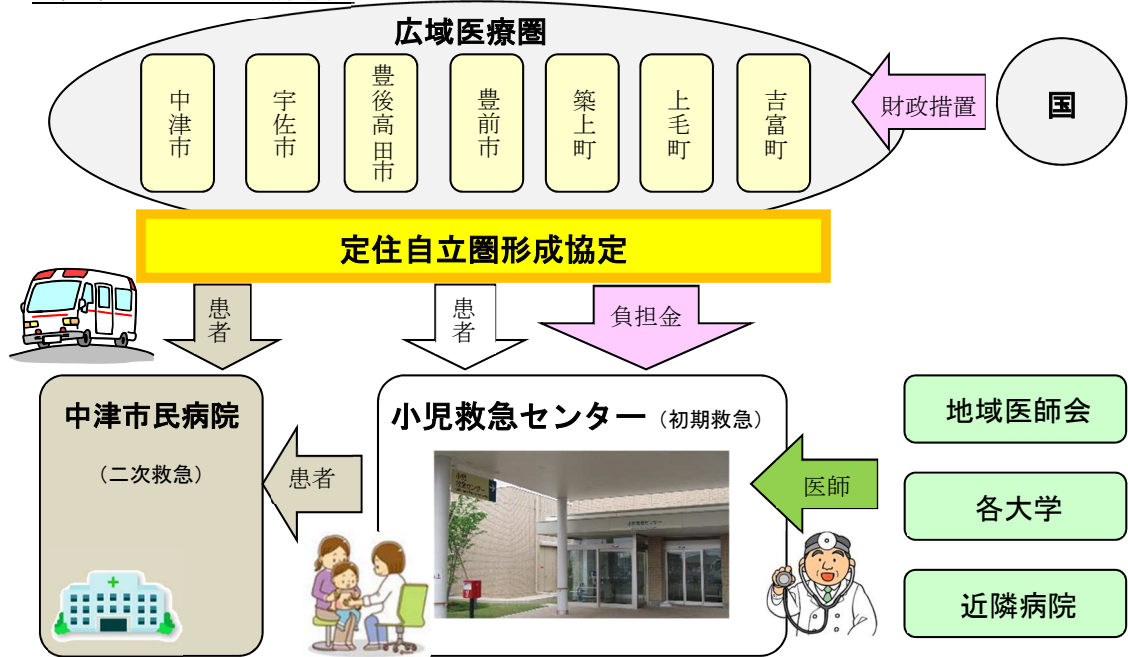
**【圏域の役割分担】**  
 中津市立小児救急センターは、子どもの夜間・休日の初期救急を行う診療所として独自で運営します。圏域自治体は、小児救急センターの運営に伴う費用を、患者数に応じて負担します。

**【事業内容】**

- ・ 小児救急センター支援事業（全自治体）
- ・ 医療機関検索システム運用事業（全自治体）



小児救急センター構想図



実施	全自治体						
分類	ア-①小児救急医療体制の確保						(単位：千円)
事業名	小児救急センター支援事業						
事業概要	<p>子どもの夜間・休日の初期救急を担う小児救急センターの運営に伴い、圏域自治体が応分の負担をします。</p> <p>【負担金算定の考え方】 小児救急センターの患者数に応じて按分</p>						【関連条文】 8-1、9-1
事業効果	小児救急センターが初期救急、中津市民病院が二次救急を受け持つという機能分担を行い、夜間・休日の初期医療に対応できる安定的な運営基盤が確保されます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	204,833	24,833	45,000	45,000	45,000	45,000	
充当財源							

実施	全自治体						
分類	ア-①小児救急医療体制の確保						(単位：千円)
事業名	医療機関検索システム運用事業						
事業概要	<p>小児救急センターの医療体制を将来的に維持していくことを目的として、圏域内の身近な医療機関をインターネット等で容易に検索できるシステムを圏域自治体が協同で運用します。</p> <p>【負担金算定の考え方】 圏域自治体の住民数に応じて按分</p>						【関連条文】 8-2、9-5
事業効果	圏域住民が身近な医療機関の情報を得ることができ利便性が向上するとともに、適正な受診が促進されることにより小児救急センターでの救急患者への対応の充実、医療従事者の業務負担軽減が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	2,345	469	469	469	469	469	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
365 日の小児救急医療体制の維持	—	—

## ②スポーツの振興

### 【概要】

圏域にあるスポーツ施設の機能を維持し、強化するとともに連携してスポーツ大会等を開催します。特色のある又は拠点となるスポーツ施設について相互利用を促進します。

### 【圏域の役割分担】

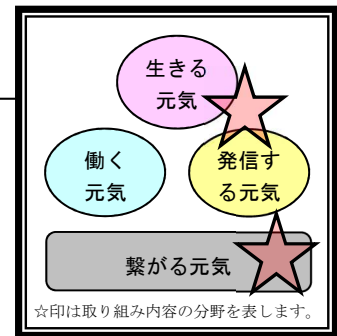
中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町及び吉富町は、必要なスポーツ施設を維持・強化するほか、圏域で開催するスポーツ大会のPR活動を行います。

中津市、宇佐市及び豊後高田市は、スポーツ大会やイベントを共同で開催又は誘致するとともに、料金統一など圏域住民が施設を利用する場合に均衡を図ります。

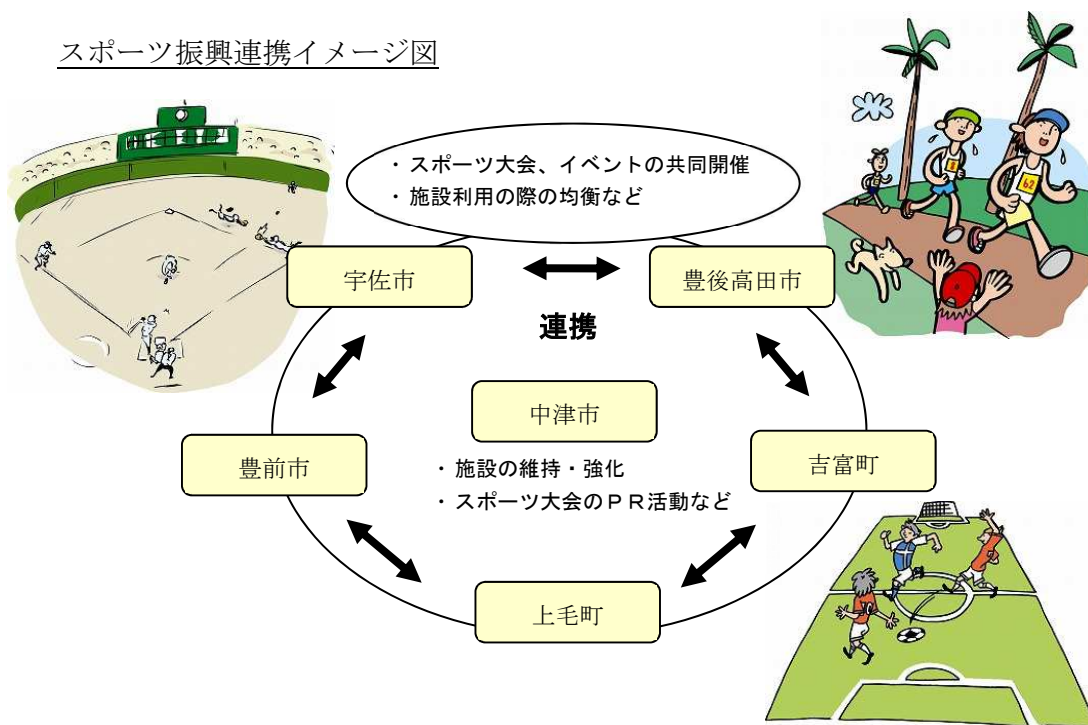
中津市は、圏域にあるスポーツ施設の各種情報を集約して、市ホームページ等で情報発信します。

### 【事業内容】

- ・ 公共施設相互利用促進事業（中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町、吉富町）
- ・ 各種スポーツ大会等誘致連携事業（中津市、宇佐市、豊後高田市）
- ・ 永添運動公園整備事業（中津市）
- ・ オリンピックデーラン中津大会事業（中津市）
- ・ 各種体育施設等維持管理事業（中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町）
- ・ スポーツ関連講演会事業（吉富町）



スポーツ振興連携イメージ図



実施	中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町、吉富町						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	<b>公共施設相互利用促進事業</b>						
事業概要	圏域施設の利用条件の均一化や、施設の利用情報提供・予約を行う共通システムの構築について検討を進めるなど、圏域住民の相互利用促進を図るための取り組みを実施します。						【関連条文】 宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町9の3,9の4 吉富町11,12
事業効果	圏域住民の多様なスポーツニーズへの対応や圏域にあるスポーツ施設の効率的な利活用を図ることが可能になります。また、圏域住民の健康増進や相互交流が図られます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	中津市、宇佐市、豊後高田市						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	各種スポーツ大会等誘致連携事業						
事業概要	九州規模、全国規模等でのスポーツ大会の共同開催やトップレベルの選手によるイベント、試合等の誘致を連携して実施します。また、国内での大型スポーツイベント開催等を契機として、関連する取り組みを推進し圏域住民のスポーツ振興を図ります。						【関連条文】 宇佐市、豊後高田市9の3,9の4
事業効果	スポーツ施設を複合的に活用することで、大きな大会等の誘致が可能となり、大会等誘致・スポーツ観光による圏域への経済波及効果が期待できます。また、大型スポーツイベント等に向けた機運の醸成により、圏域住民のスポーツ振興、健康増進や相互交流が促進されます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	50,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
充当財源							

実施	中津市						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	永添運動公園整備事業						
事業概要	永添運動公園の野球場跡地を利用して、「スポーツ振興・スポーツ観光」を促進し地域活性化を図るための施設整備を行います。 また、子育て環境の充実、防災公園としての機能充実、市民の健康保持増進などを目的として、定住圏域住民を含め広く地域住民が利用できるよう多目的グラウンドとして整備を行います。						【関連条文】 宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町9の3、吉富町11
事業効果	青少年の健全育成や市民スポーツの推進、スポーツ観光による地域の活性化などの多くの分野への波及効果が見込まれます。また、圏域内の施設と合わせて大会開催が可能となるなどのメリットも考えられます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	121,967	70,567	51,400	—	—	—	
充当財源	社会資本整備総合補助金 50%						

実施	中津市						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	オリンピックデーラン中津大会事業						
事業概要	<p>オリンピック（オリンピック経験者）とともにジョギングを中心とした様々なスポーツプログラムを通じて、圏域内外の多くの人たちが、スポーツにふれあい、楽しさを体感することを目的に、ダイハツ九州スタジアムをメイン会場に（公財）日本オリンピック委員会主催でスポーツ交流イベントを実施します。</p>						【関連条文】 宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町9の4、吉富町12
事業効果	<p>未来を担う青少年の健全育成やスポーツを通して「笑顔あふれるまちづくり」に資するとともに、圏域内外の住民との交流を促進することで交流人口の増加を目指します。</p>						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	2,500	1,250	1,250	—	—	—	
充当財源							

実施	中津市						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	体育施設維持管理事業						
事業概要	<p>主要なスポーツ施設について適切な維持管理を行います。 ダイハツ九州アリーナ、ダイハツ九州スタジアム、 ダイハツ九州軟式野球場、永添運動公園、 三光総合運動公園、田尻ソフトボールグラウンド</p>						【関連条文】 宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町9の4、吉富町12
事業効果	<p>適切な維持管理を行うことにより、圏域住民の施設利用増加や交流人口の拡大を図るとともに、利用者の満足度を高めます。</p>						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	498,100	99,620	99,620	99,620	99,620	99,620	
充当財源							



実施	中津市						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	体育施設ネット予約管理システムの導入						
事業概要	<p>これまで運用してきた体育施設の空き状況をネットで確認するシステムに加えて、利用者にとって更なる利便性向上を図るため、新たにネット上で予約からカード決済まで行えるようにする。</p>						【関連条文】 宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町9の4、吉富町12
事業効果	市外に在住の人が中津市内の体育施設を利用するために、予約や支払いのためにわざわざ中津市に来る必要がなくなるため、圏域内のスポーツ振興がこれまでより一層図られる。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	6,696	-	1,674	1,674	1,674	1,674	
充当財源							

実施	宇佐市						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	平成令和の森スポーツ公園維持管理事業						
事業概要	<p>スポーツ拠点施設である平成令和の森スポーツ公園の機能維持及び強化を図ります。</p> <p>施設概要 石橋童夢、陸上競技場、テニスコート、野球場、クロスカントリー、石橋広場</p> <p>事業内容 施設・設備の維持管理（安全性の確保含む）、及び機能強化、備品購入（更新含む）等</p>						【関連条文】 9の3
事業効果	スポーツ拠点施設の機能を維持・強化することで、圏域住民の相互利用を促進し、利用者の増加や交流人口の拡大を図ります。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	160,000	32,000	32,000	32,000	32,000	32,000	
充当財源							

実施	宇佐市						
分類	アー②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	<b>総合運動場維持管理事業</b>						
事業概要	<p>スポーツ拠点施設である総合運動場の機能維持及び強化を図ります。</p> <p>施設概要 多目的競技場、相撲場、武道場、弓道場、アーチェリー場、古代ふれあい広場</p> <p>事業内容 施設・設備の維持管理（安全性の確保含む）、及び機能強化（LED改修等）、備品購入（更新含む）等</p>						【関連条文】 9の3
事業効果	スポーツ拠点施設の機能を維持・強化することで、圏域住民の相互利用を促進し、利用者の増加や交流人口の拡大を図ります。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	155,000	31,000	31,000	31,000	31,000	31,000	
充当財源							

実施	宇佐市						
分類	アー②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	<b>総合体育館・市民プール維持管理事業</b>						
事業概要	<p>スポーツ拠点施設である総合体育館と市民プールの機能維持及び強化を図ります。</p> <p>対象施設 総合体育館、市民プール</p> <p>事業内容 施設・設備の維持管理（安全性の確保含む）及び機能強化、備品購入（更新含む）等</p>						【関連条文】 9の3
事業効果	スポーツ拠点施設の機能を維持・強化することで、圏域住民の相互利用を促進し、利用者の増加や交流人口の拡大を図ります。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	195,000	39,000	39,000	39,000	39,000	39,000	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	ア－②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	体育施設維持管理事業						
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存施設改修整備事業</li> <li>市内の体育施設（高田市民グラウンド、真玉市民グラウンド、香々地市民グラウンド、高田体育センター、真玉体育センター、香々地体育センター、真玉B&amp;G海洋センター、丘の公園スポーツ広場）の維持管理</li> </ul>						【関連条文】 9の3
事業効果	適宜補修していくことで、利用者の増加や交流人口の拡大を図るとともに、利用者の満足度を高めます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	274,988	44,981	142,105	37,902	25,000	25,000	
充当財源							

実施	豊前市						
分類	ア－②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	スポーツ施設維持管理事業						
事業概要	スポーツ施設維持管理事業 能徳総合運動公園（市民体育館、武道館、弓道場、能徳運動広場、市民球場）、豊前市南部体育施設（南部グラウンド）、豊前市民プールの維持管理						【関連条文】 9の4
事業効果	適切な維持管理を行うことにより、利用者の増加や交流人口の拡大を図るとともに、利用者の満足度を高めます。また、トイレの洋式化、照明のLED化等を行い、利用しやすい施設環境を整えます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	163,699	36,722	31,286	31,897	31,897	31,897	
充当財源							

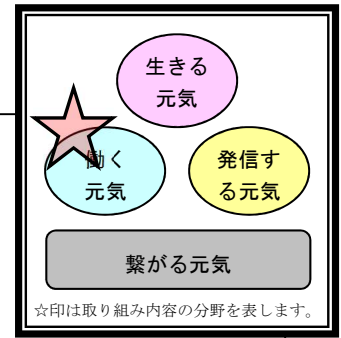
実施	上毛町						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	体育施設維持管理事業						
事業概要	体育施設の維持管理及び更新 大池公園多目的運動広場（グラウンド、テニスコート、ゲートボール場、健康増進施設）、総合グラウンド等						【関連条文】 9の3
事業効果	適切な維持管理を行うことにより、利用者の増加や交流人口の増加を図るとともに、利用者の満足度を高めます。また、老朽化した施設を計画的に更新（廃止・統合等）することで、利用しやすい環境を整え、生涯スポーツのさらなる推進とコミュニティの醸成を図ります。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	2,980,000	119,000	1,185,000	1,676,000	—	—	
充当財源							

実施	吉富町						
分類	ア②スポーツの振興						(単位：千円)
事業名	スポーツ関連講演会事業						
事業概要	東京オリンピックイヤーとなる2020年度を記念して、トップレベルの選手、もしくは関連したスポーツ選手を招へいた講演会を開催し、圏域住民の参加によりスポーツの振興を図ります。						【関連条文】 10
事業効果	圏域市町が連携してイベントのPRを行うことで、より多くの来客が見込まれ交流人口の拡大につながるとともに、スポーツに関する機運の醸成とスポーツ振興が促進されます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
主要スポーツ施設圏域相互利用件数	1,756 件 (平成 30 年度)	2,000 件 (令和 6 年度)

③勤労者福利厚生対策



【概要】

圏域の中小企業の従業員に対する共済金の給付や余暇活動に対する助成を行うサービスセンターの運営を行います。

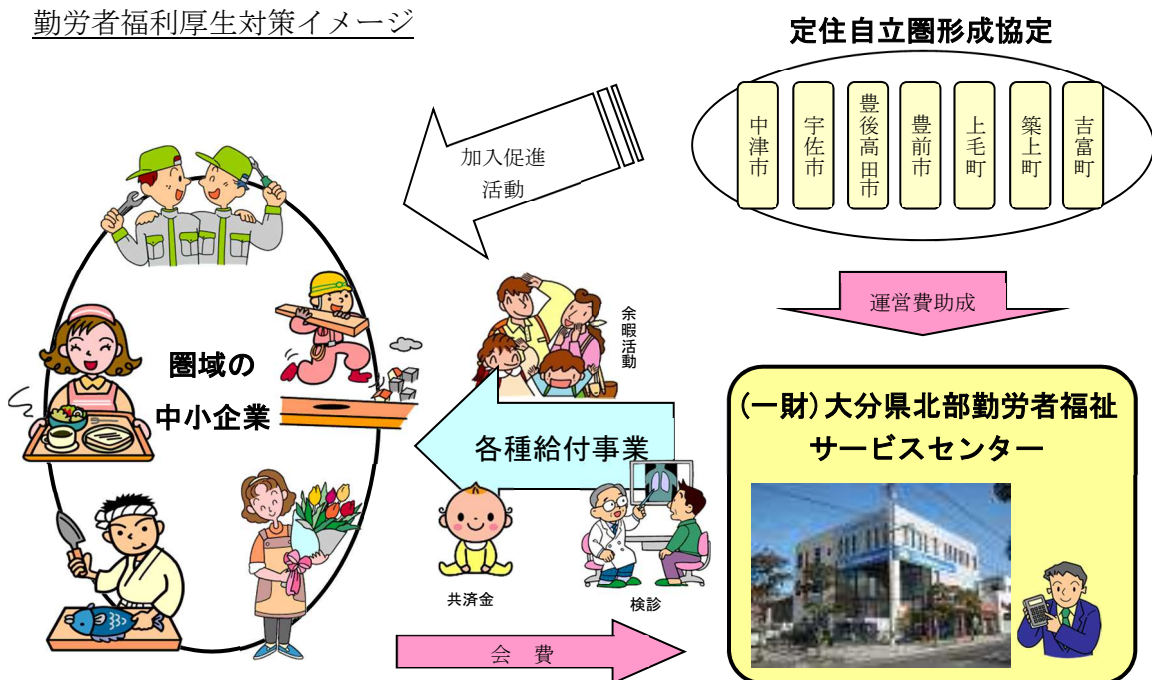
【圏域の役割分担】

中津市はサービスセンターの運営に係る圏域自治体の助成金に関する事務を行います。圏域自治体は、従業員数やセンターへの加入者数に応じ、センターの運営費を負担するほか、センターの財政基盤強化を図るため、加入促進活動を行います。

【事業内容】

- ・ 勤労者福祉サービスセンター運営事業（全自治体）
- ・ 勤労者福祉サービスセンター加入促進事業（全自治体）

勤労者福利厚生対策イメージ



実施	全自治体						
分類	アー③勤労者福利厚生対策						(単位：千円)
事業名	<b>勤労者福祉サービスセンター運営事業</b>						
事業概要	<p>圏域の中小企業の従業者に対する共済金の給付や余暇活動に対する助成を行うサービスセンターの運営を行います。</p> <p><b>【運営に係る負担金算定の考え方】</b> 各自治体の民間事業所従業員数及びセンターへの加入者数により按分。</p>						<p><b>【関連条文】</b> 宇佐、豊後高田、豊前、築上、上毛 11-1, 12-1 吉富 14-1, 15-1</p>
事業効果	中小企業の従業者に対する福利厚生を充実させることで、雇用環境の改善については地元就職希望者の増加が期待されます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	65,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	
充当財源							

実施	全自治体						
分類	アー③勤労者福利厚生対策						(単位：千円)
事業名	<b>勤労者福祉サービスセンター加入促進事業</b>						
事業概要	<p>勤労者福祉サービスセンターの加入者を増やすため、関係団体等への周知・広報など加入促進に繋がる活動を行います。</p>						<p><b>【関連条文】</b> 宇佐、豊後高田、豊前、築上、上毛 11-2, 12-3 吉富 14-2, 15-2</p>
事業効果	加入者を増やすことにより、勤労者福祉サービスセンターの財政基盤強化が図られます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
勤労者福祉サービスセンター加入者数	9,911 人 (平成 31 年 1 月)	10,000 人 (令和 7 年 1 月)



#### ④産業の振興

##### 【概要】

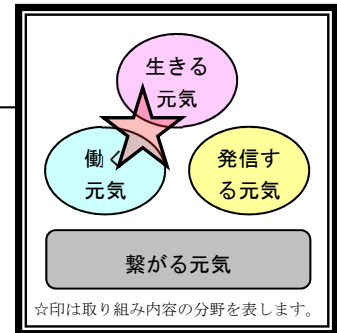
企業誘致活動の推進や、用地確保等の誘致環境整備、従業者のための生活環境の整備等を推進します。また、企業用地情報を共有するとともに共同発信を行います。

##### 【圏域の役割分担】

中津市及び豊後高田市は、圏域の雇用の確保及び産業の振興のため、各種企業の誘致及び従業者等の生活環境等の整備に資する取り組みを行います。

##### 【事業内容】

- ・ 企業誘致促進事業（中津市）
- ・ 東京事務所を活用した情報収集・発信事業（中津市）
- ・ 企業誘致・設備投資促進事業（豊後高田市）
- ・ 従業者の生活環境等の整備（豊後高田市）
  - 障がい者自立送迎支援事業
  - 若年勤労者向け民間賃貸住宅整備促進事業
  - 外国人材の活用による共生社会創造事業
  - 地域優良賃貸住宅等維持管理事業



実施	中津市						
分類	ア－④産業の振興						(単位：千円)
事業名	企業誘致促進事業						
事業概要	企業立地を促進するため、中津市企業立地促進助成金や税制優遇等による積極的かつ戦略的な企業誘致活動を実施します。あわせて、工場用地の適地調査及び計画的な整備を推進します。						【関連条文】 豊後高田 13
事業効果	企業の進出や既存企業の増設により、雇用の場の創出と地域経済の活性化に繋がり、さらには圏域内の定住人口の増加が期待されます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	659,174	323,863	335,311	—	—	—	
充当財源							

実施	中津市						
分類	ア－④産業の振興						(単位：千円)
事業名	東京事務所を活用した情報収集・発信事業						
事業概要	中津市の観光・物産の情報発信・販路拡大、企業誘致、移住促進等の情報収集・発信の最前線の窓口として「中津市東京事務所」を設置し、大分県と連携して首都圏や全国へ情報収集・発信を行います。						【関連条文】 豊後高田 13
事業効果	首都圏の企業や移住希望者等に対してより効果的なPRが期待され、また最前線の情報収集により市の政策立案及び施策・事業の推進にも寄与します。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	ア－④産業の振興						(単位：千円)
事業名	企業誘致・設備投資促進事業						
事業概要	企業誘致の促進及び市内企業の設備投資を促進するため、用地の取得や設備投資等に係る経費を助成することで、地域経済の振興を図ります。						【関連条文】 14-1
事業効果	企業誘致及び市内企業の設備投資が促進されることで、雇用の創出や企業活動に伴う地域経済の拡大が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	780,000	150,000	180,000	150,000	150,000	150,000	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	ア－④産業の振興						(単位：千円)
事業名	障がい者自立送迎支援事業						
事業概要	職業訓練から一般就労を目指す障がい者と市内企業との雇用のミスマッチを解消するため、自宅と職場の送迎サービスを提供する民間団体の運営補助を行います。						【関連条文】 14-2
事業効果	家族も含めた障がい者の自立支援や、市内企業の労働力確保に繋がります。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	3,730	3,550	45	45	45	45	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	アー④産業の振興						(単位：千円)
事業名	若年勤労者向け民間賃貸住宅整備促進事業						
事業概要	若年勤労者と外国人技能実習生が安心・快適に市内に住んで働ける住環境整備の一環として、民間賃貸住宅の新築や老朽化した物件の改修に要する経費の一部を支援します。						【関連条文】 14-2
事業効果	良質な民間賃貸住宅が増加することで、市外からの新たな就業者確保や市外通勤者の負担軽減など定住促進に繋がります。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	11,841	8,200	1,441	1,200	500	500	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	アー④産業の振興						(単位：千円)
事業名	外国人材の活用による共生社会創造事業						
事業概要	近年急増している外国人技能実習生等の受入体制を整備するため、地域おこし協力隊を任用し、技能実習生等の外国人が安心して暮らせるように生活の支援、及び研修・業務全般に係る世話を行うほか、語学教室の開催、地域行事への参画、文化交流イベントの開催など多様な国際交流に係る事業を実施します。						【関連条文】 14-2
事業効果	外国人技能実習生や特定技能労働者などの受入環境整備によって、安定的な雇用の確保のほか多様な外国人在留者と地元住民、地域の双方が安心して暮らせる共生社会の実現と国際交流の促進が見込まれます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	29,673	19,077	8,196	800	800	800	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	アー④産業の振興						(単位：千円)
事業名	地域優良賃貸住宅等維持管理事業						
事業概要	定住促進住宅団地内に整備した子育て世代向け賃貸住宅及びコミュニティセンターの維持管理を行います。						【関連条文】 14-2
事業効果	地域で就労を希望する若者・子育て世代の定住促進を図るとともに、定住促進団地内のコミュニティの活性化が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	41,170	8,234	8,234	8,234	8,234	8,234	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
誘致企業数（新設・増設）	15 件 (平成 30 年度)	33 件 (令和 2 年度以降累計)

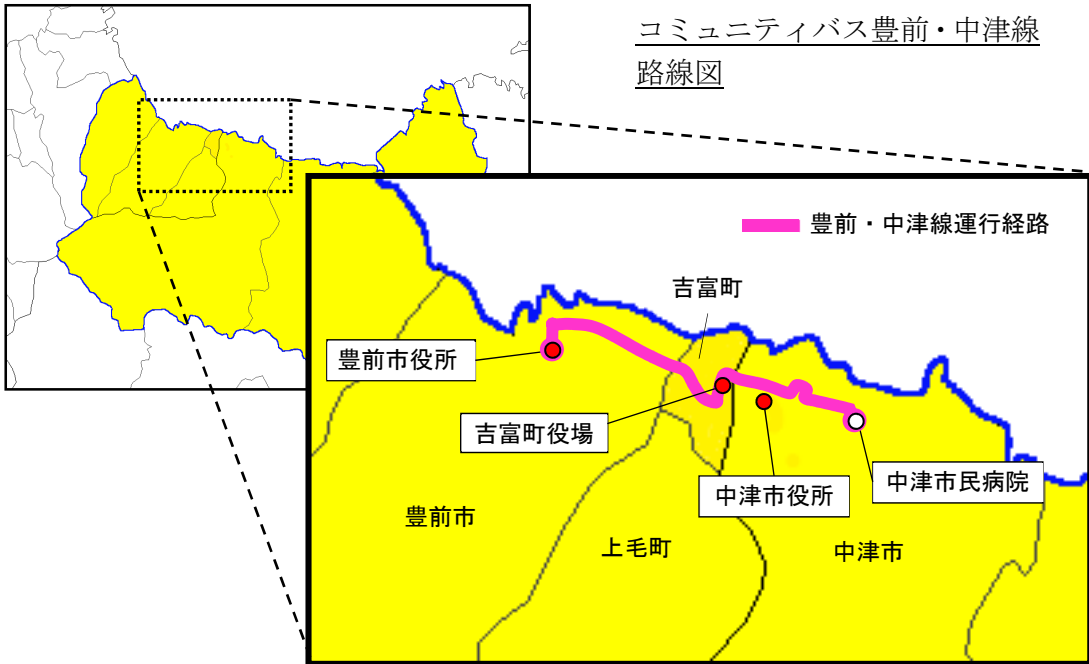
イ 結びつきやネットワークの強化

①公共交通

**【概要】**  
病院等圏域の生活機能を確保するための施設へのアクセス向上のため、圏域を結ぶ公共交通ネットワークを構築します。

**【圏域の役割分担】**  
中津市、豊前市及び吉富町は、豊前市中心部より中津市民病院等へ至るコミュニティバス路線について共同で運行にあたるほか、既存の公共交通ネットワークとの連携を推進します。

**【事業内容】**  
・ コミュニティバス豊前・中津線運行事業（中津市・豊前市・吉富町）



実施	中津市、豊前市、吉富町						
分類	イー①公共交通						(単位：千円)
事業名	コミュニティバス豊前・中津線運行事業						
事業概要	<p>豊前市中心部と中津市民病院を結ぶコミュニティバスを中津市、豊前市及び吉富町の共同で運行します。(運行距離 13.4 km)</p> <p>【負担金算定の考え方】 バス路線の運行距離に応じて費用を按分</p> <p>また、65歳以上の高齢者を対象に東本町(中津駅北口)～中津市民病院前間を割引区間とする高齢者チケット制度により、高齢者のバス利用負担の軽減を図ります。</p>						<p>【関連条文】 豊前 14, 15 吉富 17, 18</p>
事業効果	増加する高齢者に対し、医療機関や圏域中心部への移動手段を確保することができます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	51,550	10,310	10,310	10,310	10,310	10,310	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
コミュニティバス年間利用者数	10,281人 (平成30年度)	12,000人 (令和6年度)

## ②定住・移住促進

### 【概要】

定住・移住促進のための空き家等の情報を共同で情報発信するとともに、受入れ体制の充実に向けた施設の整備等を行います。

### 【圏域の役割分担】

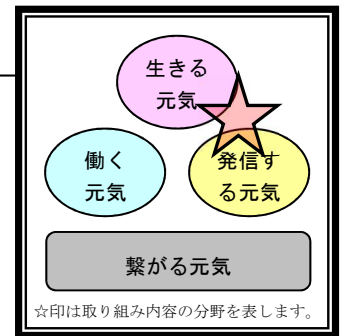
中津市は、中津市のホームページ内にある移住情報専用サイトに豊前市、上毛町及び吉富町の発信するサイトへのリンクを掲載します。

豊前市及び上毛町は、区域内の定住移住情報を発信します。

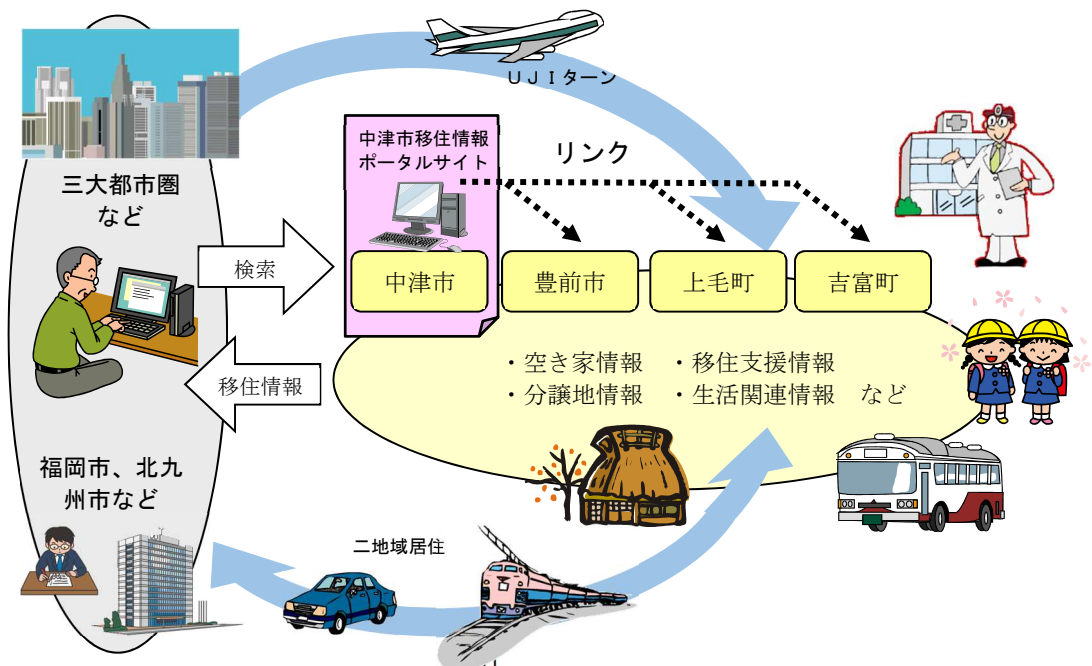
上毛町は、分譲地など定住移住に関連する施設を整備します。

### 【事業内容】

- ・ 移住・交流居住促進事業（中津市・豊前市・上毛町・吉富町）
- ・ U J I ターン推進事業（中津市）
- ・ 空き家バンク・定住促進事業（豊前市）
- ・ 空き家バンク事業（上毛町）
- ・ 宅地分譲地造成・情報発信事業（上毛町）



定住・移住情報共同発信イメージ図





実施	中津市、豊前市、上毛町、吉富町						
分類	イー②定住・移住促進						(単位：千円)
事業名	<b>移住・交流居住促進事業</b>						
事業概要	圏域への移住を希望する方たち、若しくは興味がある方たちに、それぞれの地域の魅力を活かした施策を共同して情報発信します。						【関連条文】 上毛 14, 15、豊前 15 の 3, 15 の 4、吉富 20, 21
事業効果	広く移住に興味のある方たちに圏域の魅力を共同して情報発信する事により、圏域への移住及び観光などによる交流人口の拡大が図られます。						
年度別事業費	概算事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	中津市						
分類	イー②定住・移住促進						(単位：千円)
事業名	<b>U J I ターン推進事業</b>						
事業概要	お試し暮らし住宅の提供、空き家改修等に係る費用に対する補助金交付等の移住支援施策により、移住者の受入環境を整えます。						【関連条文】 豊前 15 の 4、上毛 15、吉富 21
事業効果	U J I ターンが促進されることで、圏域の人口維持とともに地域の活性化が図られます。						
年度別事業費	概算事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	55,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	
充当財源							

実施	豊前市						
分類	イー②定住・移住促進						(単位：千円)
事業名	空き家バンク・定住促進事業						
事業概要	市内にある空き家を調査し、賃貸、売買等を希望する所有者から登録の申込みを受け、登録された空き家情報や、定住情報を電子媒体等によって発信し、豊前市への定住促進を図ります。						【関連条文】 15の3-1
事業効果	空き家を利活用することで都市住民の移住や地域住民の定住を促進し、圏域内外の住民との交流人口の増加や地域の活性化を図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	13,518	2,461	2,771	2,762	2,762	2,762	
充当財源							

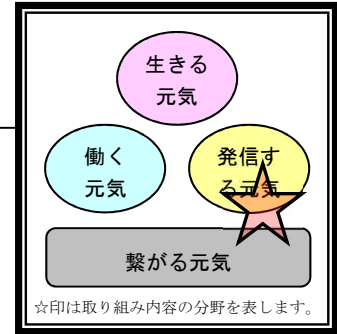
実施	上毛町						
分類	イー②定住・移住促進						(単位：千円)
事業名	空き家・空き地バンク・空き家改修・解消事業						
事業概要	交流・定住促進施策のひとつとして空き家・空き地の利活用が必要と考えられるため、空き家・空き地バンク事業を行います。空き家取り壊しや改修等に関する費用に対する補助金や圏域の魅力・地域資源とともに空き家・空き地情報の発信を行うことで、交流から移住・定住へと繋がる施策へと発展させます。						【関連条文】 14-1
事業効果	空き家・空き地を有効活用することで定住・移住が促進され、地域活性化が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	14,490	990	4,500	3,000	3,000	3,000	
充当財源							

実施	上毛町						
分類	イー②定住・移住促進						(単位：千円)
事業名	宅地分譲地造成・情報発信事業						
事業概要	<p>コモンパーク上毛彩葉建築条件付分譲宅地（77区画）の販売促進を図るとともに、新たな分譲地を整備し、若者・子育て世代等の定住促進を図ります。</p>						<p>【関連条文】 14-3</p>
事業効果	<p>圏域の企業で働く従業員又は就労を希望する若者・子育て世代等の定住促進とともに、コミュニティ形成が促進されます。</p>						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	25,729	4,641	16,054	1,678	1,678	1,678	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
移住支援制度を利用した 移住者数	56人 (平成30年度)	437人 (令和2年度以降累計)

### ③圏域内外の住民との交流



#### 【概要】

圏域の交通ネットワークを活用した広域観光ネットワークを形成し、圏域の観光振興及び圏域内外の住民との交流を推進します。

#### 【圏域の役割分担】

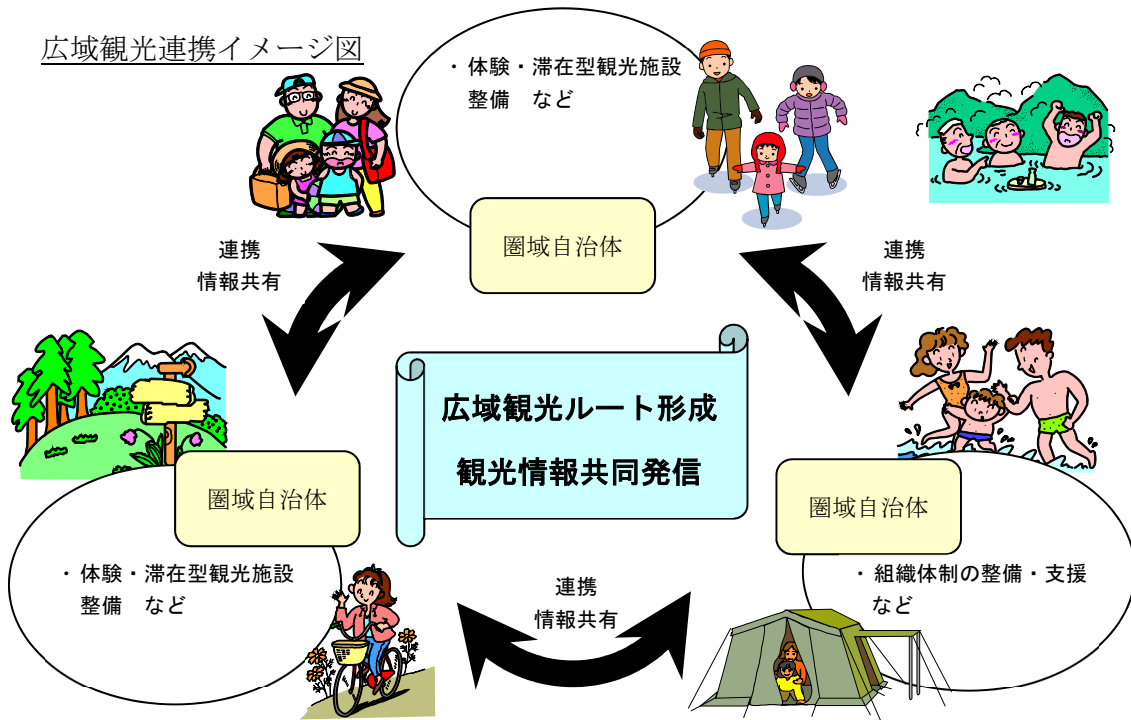
中津市は、広域観光パンフレットや案内看板の整備に関する調整を行います。

圏域自治体は、圏域の持つさまざまな観光資源の連携を図るため、観光情報を相互に発信するほか、圏域外の住民との交流を推進するため、体験型・滞在型観光の振興に資する取組を行います。

#### 【事業内容】

- ・ 定住自立圏広域観光振興協議会事業（全自治体）
- ・ 定住自立圏ナビゲーションシステム事業（全自治体）
- ・ 圏域住民交流促進事業（全自治体）
- ・ 空港－圏域間アクセス向上事業（中津市、宇佐市、豊後高田市）
- ・ 広域観光情報発信事業（豊後高田市、築上町、上毛町、吉富町）
- ・ 観光案内板改修事業（築上町）
- ・ 滞在型・体験型観光施設整備
  - 水産振興施設活用事業（豊前市）
  - 求菩提の農村景観整備推進事業（豊前市）
  - 広域観光拠点施設の環境整備（豊前市）
  - 上毛PA・SIC利活用推進事業（上毛町）
  - 体験・滞在型施設改修事業（築上町）
  - 山国橋景観整備事業（吉富町）
  - 山国川「リバーサイド」交流プロジェクト（吉富町）
- ・ 組織体制の整備・支援事業
  - 体験・滞在型交流支援事業（豊前市）

広域観光連携イメージ図



実施	全自治体						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	定住自立圏広域観光振興協議会事業						
事業概要	圏域内の観光地やイベント開催などの情報発信を行うとともに、広域観光パンフレットや案内看板の整備など、圏内の観光地のPRに努めます。						【関連条文】 宇佐、築上 14、15、 豊後高田、豊 前、上毛 17、18 吉富 23、24
事業効果	圏内観光地をつなぐ相互の連携を図り、圏域の観光地の情報を発信することにより、広域観光ルート形成と合わせて交流人口の増加を目指します。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	8,500	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	
充当財源							

実施	全自治体						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	定住自立圏ナビゲーションシステム事業						
事業概要	観光地への道案内を実施するためにスマートフォンのGPS機能を用いたナビゲーションシステムを活用します。						【関連条文】 宇佐、豊後高田、豊前、築上、上毛18-2 吉富24-2
事業効果	観光地までの案内をナビゲーションシステムで検索可能にすることにより、圏域内の観光地へのアクセス経路が分かりやすくなり、観光客の利便性向上と圏域内外の住民との交流機会の増加が期待できます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	全自治体						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	圏域住民交流促進事業						
事業概要	婚活イベントなど圏域自治体ごとに実施する住民を対象としたイベントにおいて、圏域住民の相互参加を進めます。 また、近年増加している外国人居住者との共生を目的として、圏域内の各自治体で実施されている地域との交流イベント等における相互参加を進めます。						【関連条文】 宇佐、築上13 豊後高田、豊前、上毛16 吉富22
事業効果	圏域内の住民同士の交流が促進されるとともに、外国人居住者と地域との共生やネットワークづくりが促進されます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	中津市、宇佐市、豊後高田市						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	空港－圏域間アクセス向上事業						
事業概要	<p>大分空港と圏域を直接結ぶ空港リムジンバス「ノースライナー」の運行経費の一部について、中津市、宇佐市、豊後高田市で負担します。</p> <p>【負担金の考え方】 均等割(50%)および空港利用者数に応じた按分(50%)</p>						<p>【関連条文】 宇佐 13、豊後高田 16</p>
事業効果	<p>空港と圏域を直接結ぶ唯一の移動手段として情報発信を行うことで、大分空港から圏域内へ訪れる交流人口の拡大、圏域の観光振興が図られるとともに、圏域内外の住民交流の促進も期待されます。</p>						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	20,625	4,125	4,125	4,125	4,125	4,125	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	広域観光パンフレット作成事業						
事業概要	<p>「昭和の町」、「長崎鼻リゾートキャンプ場」等の市内観光拠点や、峯道ロングトレイル等の体験型観光の情報及び定住自立圏域内の観光情報を掲載したパンフレット等を作成し、広域観光の促進を図ります。</p>						<p>【関連条文】 17-2</p>
事業効果	<p>定住自立圏域内の観光拠点等について、圏域内外の住民に周知を図ることができ、誘客促進が図られます。</p>						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	2,000	—	500	500	500	500	
充当財源							

実施	豊前市						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	<b>水産振興施設活用事業</b>						
事業概要	豊前海で採れる豊富な海産物の地産地消を推進するため、新鮮な魚介類の直売施設、豊前海と漁港を眺めながら食事のできる食堂、豊前海の生態を学べる場などを備えた複合的な水産振興施設「うみてらす豊前」の更なる充実を図るとともに、鮮魚まつり等のイベントの開催を通して情報発信を行います。						【関連条文】 17-1
事業効果	水産資源の活用と豊前海の生態・環境の学習機会等を提供することで、体験型の施設として圏域内外の子どもから大人まで幅広い利用が見込まれます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	8,348	2,697	998	1,551	1,551	1,551	
充当財源							

実施	豊前市						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	<b>求菩提の農村景観整備推進事業</b>						
事業概要	平成24年に国の重要文化的景観として「求菩提の農村景観」が選定され、景観の保存に向けた修復・修景規準を基に、棚田石垣や水路、関連施設の修復・整備などを通じて景観の保守、地域資源の活用を図ります。						【関連条文】 17-1
事業効果	豊富な自然を活かした景観整備を行うことで、自然を求めて集まる観光客の増加を目指すとともに、地域の活性化を図ります。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	38,378	—	22,850	5,176	5,176	5,176	
充当財源							



実施	豊前市						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	<b>体験・滞在型交流支援事業</b>						
事業概要	<p>豊前グリーンツーリズム研究会と協調し、滞在型の農業体験等を組み込んだ農村民泊を推進します。</p> <p>また、総合交流促進施設「求菩提温泉ト仙の郷」や求菩提キャンプ場、求菩提資料館と協力し求菩提山周辺の史跡めぐりや森林散策、森ヨガや焚き火等の体験及び苔テラリウムやスワッグづくり等のクラフト講習と多様なプログラムを組み込んだ森林セラピーを推進します。</p>						【関連条文】 17-3
事業効果	地域の特性を活かした体験・滞在型の都市住民と地元住民との交流により、地域経済及び地域の活性化が図られます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	12,849	1,018	2,195	3,212	3,212	3,212	
充当財源							

実施	豊前市						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	<b>広域観光拠点施設の環境整備</b>						
事業概要	<p>豊前市の旧築上北高校跡地利用として、図書館や埋蔵文化財センター、多目的文化交流センターを整備しており、併設している民間の商業施設や休日急患センターと連携を図りながら、豊前市の文化・観光等の拠点と位置付け、圏域内外の交流拠点となるよう各種イベントを通じた情報発信を行うとともに、エリア内の環境及び道路整備を図ります。</p>						【関連条文】 17-1
事業効果	豊前市の中心地に情報拠点を整備することで一元的な観光情報のPRが可能となり、圏域内外の住民にその魅力をアピールできます。これにより交流人口の拡大が図られます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	37,959	1,734	1,045	33,090	1,045	1,045	
充当財源							

実施	築上町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	<b>体験・滞在型施設改修事業</b>						
事業概要	町営キャンプ場の利用者増加のため、利用したいキャンプ場を目指し、利用者のニーズ調査・研究及び周辺環境の整備等、施設充実を図ります。						【関連条文】 14-1
事業効果	魅力的なキャンプ場を圏域内の住民にPRすることにより、利用者の増加・リピーターの確保につなげます。 また、キャンプ場で町内観光案内を行うことにより、圏域内の住民を町内観光地へ誘導し、地域経済の活性化につなげます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	3,250	650	650	650	650	650	
充当財源							

実施	築上町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	<b>観光案内板改修事業</b>						
事業概要	町内名所や各施設に設置されている広域観光情報を掲載した観光案内板の内容を見直し、必要があれば盤面等の修正を行います。						【関連条文】 14-2
事業効果	圏域の持つ観光資源相互の連携を図り、広域観光ルート形成と合わせて広域的な情報発信を行い、交流人口の増加を目指します。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	2,500	500	500	500	500	500	
充当財源							

実施	築上町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	広域観光連携情報発信事業						
事業概要	圏域内の交流人口の促進を図るため、町内観光施設やイベント、観光モデルコース等を紹介した観光パンフレットを作成し、圏域内で配布します。						【関連条文】 14-3
事業効果	圏域内の住民に町の観光情報を発信することにより、モデルコース観光での町への滞在時間の延長を促し、圏域内の交流の活性化、地域経済の活性化につなげます。 また、町内住民の町の観光資源に対する認識を深め、ふるさとに誇りを持つ効果が期待されます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	2,500	500	500	500	500	500	
充当財源							

実施	上毛町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	広域観光パンフレット作成事業						
事業概要	圏域全体の観光振興を推進するために、広域観光パンフレットやサイクルマップ等を作成します。						【関連条文】 17-2
事業効果	広域でパンフレット等を作成、配布することにより、圏域のもつ観光資源の相互連携による利用向上を図り、交流人口の増加を目指します。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	1,509	209	—	1,300	—	—	
充当財源							

実施	上毛町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	上毛PA・SIC利活用推進事業						
事業概要	大分県と福岡県の県境に位置する東九州自動車道上毛PA・SICの周辺を一体的に整備することにより、圏域内外の住民との交流の推進を図っていきます。						【関連条文】 16
事業効果	美しい景観と豊かな自然を生かした大池公園周辺を整備することにより、定住自立圏内外の利用客の増加を目指し、地域の活性化が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	179,787	80,317	99,470	—	—	—	
充当財源							

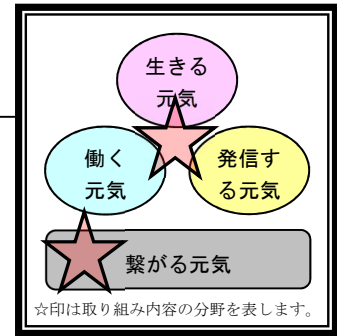
実施	吉富町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	吉富町インフォメーションセンター情報発信事業						
事業概要	観光情報の発信を目的として、センター内にて現在設置しているタッチディスプレイを用いて、圏域内の自治体の観光情報を発信し、PRを行います。						【関連条文】 23-3
事業効果	町内だけでなく圏域の広域的な観光情報を発信できるようになります。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	1,400	1,000	100	100	100	100	
充当財源							

実施	中津市、吉富町						
分類	イー③圏域内外の住民との交流						(単位：千円)
事業名	山国川「リバーサイド」交流プロジェクト						
事業概要	<p>新たな交流拠点として、「まち」と「かわ」が一緒になり地域を盛り上げられるような観光客の憩いの場、サイクリング、キャンプ場、環境学習の場等としての山国川緑地周辺の活用について、地域住民や各種団体とワークショップを展開した「かわまちづくり事業」を通じ、地域住民とともに体験型観光の振興に資する取り組みを行います。また、山国橋や河川周辺のスポット整備などを行います。先行事例として、約90年の歴史を持つレンガ造りの山国橋の景観整備のため、ライトアップによるPRを実施します。</p>						【関連条文】 23-5
事業効果	<p>まちの魅力の一つである山国川を活かした交流イベントを展開し、圏外から多くの人々が町へ訪れる機会を創出し、まちへの関心を高め、交流人口や関係人口の拡大を図るとともに移住・定住につなげます。また、対岸の中津市や上流の上毛町との連携による交流人口等の拡大を目指します。</p>						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	337,708	10,000	13,530	43,828	145,000	125,350	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
観光入込客数	1,160万4,070人 (平成30年)	1,300万人 (令和6年)

#### ④広域道路網の整備



##### 【概要】

圏域の生活機能を確保するためのアクセス向上のための道路整備や、広域的な道路ネットワークの整備促進を行います。

##### 【圏域の役割分担】

中津市は、圏域を結ぶ広域道路ネットワークの整備促進に繋がる取組を圏域自治体と協力して行います。

圏域自治体は、圏域の生活機能を確保するための施設や広域道路ネットワークへのアクセス改善のために必要な道路の整備等を行います。

##### 【事業内容】

- ・ 広域道路網建設促進事業
  - 広域道路網建設負担金等（中津市、宇佐市、豊後高田市）
- ・ 広域道路網アクセス道路等整備
  - 宮永角木線街路事業（中津市）
  - 市道下池永西大新田線外1線道路整備事業（中津市）
  - 市道大村・大西線道路整備事業（豊前市）

##### 【資料】

\* 定住自立圏関連道路網位置図（参考資料 P. 66）

実施	中津市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	宮永角木線街路事業						
事業概要	県道中津高田線と中津市中心市街地へのアクセスを改善するため道路の整備を行います。 両歩道（4.5m幅）付きの2車線道路の整備 計画延長 L=500m、幅員 W=18m						<b>【関連条文】</b> 宇佐、築上 18-2 豊後高田、豊前、上毛 21-2 吉富 27-2
事業効果	幹線道路から中心市街地へのアクセス改善及び周辺道路を含めた混雑解消、歩行者の安全空間の確保、地域住民の交通の利便性の向上が見込まれます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	825,258	252,494	93,064	102,700	188,500	188,500	
充当財源	社会資本整備総合補助金 55%						

実施	中津市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	市道下池永西大新田線外1線道路整備事業						
事業概要	中津市民病院へのアクセス改善のための道路整備を行います。 主要地方道中津高田線より整備済の市道大新田11号線（幅員12m）を經由し、市道牛神舞手川線交差点からJR日豊線を越え市道市民病院線に接続する路線の新設を行います。 計画延長 L=550m、幅員 W=12m（事業計画変更予定あり）						<b>【関連条文】</b> 宇佐、築上 18-2 豊後高田、豊前、上毛 21-2 吉富 27-2
事業効果	市北部より中津市民病院へのアクセス時間の短縮及び周辺道路の混雑解消、歩行者の安全空間の確保、地域住民の交通の利便性の向上が見込まれます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	430,979	23,629	64,100	58,250	105,000	180,000	
充当財源	社会資本整備総合補助金 50%、公共事業等債（充当率90%）						

実施	中津市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県道中津高田線道路改良工事負担金						
事業概要	中津市大新田地区から宇佐市を經由し豊後高田市へアクセスする県道整備事業に対する負担金 計画延長 L=5,340m、幅員 W=14~40m						【関連条文】 宇佐、築上 18-2 豊後高田、豊前、上毛 21-2 吉富 27-2
事業効果	豊後高田市、宇佐市と中津市を東西に結ぶ幹線道路の整備により、企業の物流の円滑化及び広域観光ルートの形成、さらには市民病院への救急搬送時間の短縮等が見込まれます。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	11,991	3,997	—	—	3,997	3,997	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						

実施	中津市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県施行道路（国道 500 号）事業負担金						
事業概要	地域高規格道路中津日田道路整備に伴う青の洞門・羅漢寺 I C と国道 500 号の接続部分の整備に係る負担金 L=570m、W=6.0~10.8m						【関連条文】 宇佐、築上 18-2 豊後高田、豊前、上毛 21-2 吉富 27-2
事業効果	圏域と日田市を南北に結ぶ道路網の整備により、企業の物流の円滑化及び広域観光ルートの形成が見込まれます。また、東九州自動車道や国道 10 号、県道中津高田線とのネットワークにより、圏域全体の広域道路ネットワークを形成します。						
年度別事業費	概算事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	57,285	19,095	—	—	19,095	19,095	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						



実施	中津市						
分類	イ－④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県道豊前耶馬溪線道路改良工事負担金						
事業概要	中津市耶馬溪町大野地区（大野第3工区）県道整備事業に対する負担金 L=400m、W=5.5～7m						【関連条文】 豊前 21-2
事業効果	中津市耶馬溪町津民地区と豊前市轟地区を結ぶ県道整備により、圏域における生活機能向上や広域観光ルートを形成します。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	55,140	—	7,002	16,046	16,046	16,046	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						

実施	中津市						
分類	イ－④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県道耶馬溪院内線道路改良工事負担金						
事業概要	中津市耶馬溪町深耶馬地区と宇佐市院内を連絡する県道整備事業に対する負担金						【関連条文】 宇佐 18-2
事業効果	中津市耶馬溪町深耶馬地区の鳴良温泉等の観光施設や宇佐市院内の生活産業を支える県道整備により、県域における生活機能向上や広域観光ルートの形成に寄与します。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	50,472	2,772	3,939	14,587	14,587	14,587	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						

実施	中津市						
分類	イ－④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県道宇佐本耶馬溪線道路改良工事負担金						
事業概要	中津市本耶馬溪町樋田地区から東屋形地区を經由し宇佐市四日市地区を結ぶ県道整備事業に対する負担金						【関連条文】 宇佐 18-2
事業効果	東九州自動車道や国道 212 号へのアクセス向上によって沿線的生活機能向上や広域観光ルートの形成に寄与します。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						

実施	中津市						
分類	イ－④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県道中津吉富線道路改良工事負担金						
事業概要	中津市合馬地区から J R 中津駅北口を經由し吉富町直江地区を結ぶ県道整備事業に対する負担金						【関連条文】 吉富 26-2
事業効果	狭小区間の整備によって国道 213 号や接続する幹線道路とのアクセス向上が図られ、地域間の生活機能の向上や産業経済活動の発展に寄与します。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	178,211	45,961	52,000	26,750	26,750	26,750	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						

実施	中津市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	県道万田四日市線道路改良工事負担金						
事業概要	中津市万田地区から宇佐市四日市地区を結ぶ主要幹線道路の整備						【関連条文】 上毛 21-1
事業効果	狭小な区間の整備によって沿線小中学校通学路の安全確保や生活道路の機能向上が図られます。また、東九州自動車道上毛スマートインターへのアクセス道路としての機能が期待されます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	900	—	—	—	450	450	
充当財源	地方道路等整備事業債（充当率 90%）						

実施	宇佐市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	中津日田道路建設促進事業						
事業概要	中津日田間地域高規格道路促進期成会負担金						【関連条文】 17
事業効果	圏域と日田市を結ぶ中津日田地域高規格道路の早期建設により、広域観光ルートの形成が見込まれます。また、圏域全体の広域道路ネットワークが形成できるとともに、産業、経済等の振興が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	500	100	100	100	100	100	
充当財源							

実施	宇佐市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	宇佐国見高規格道路建設促進事業						
事業概要	宇佐国見高規格道路建設促進期成会負担金						【関連条文】 17
事業効果	圏域と国東市を結び、国東市竹田津港と山口県徳山港を運行している周防灘フェリーから東九州道へアクセスする宇佐国見高規格道路を早期建設することにより、圏域全体の広域道路ネットワークが形成できるとともに、産業、経済、観光等の振興が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	豊後高田市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	宇佐国見高規格道路建設促進事業						
事業概要	宇佐国見高規格道路建設促進期成会負担金						【関連条文】 20
事業効果	圏域と東九州自動車道へアクセスする宇佐国見高規格道路が建設されることにより、国東半島西側の基幹道路として、圏域全体の広域道路ネットワークが形成できるとともに、産業、経済、観光等の振興が図られます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考
	—	—	—	—	—	—	
充当財源							

実施	豊前市						
分類	イー④広域道路網の整備						(単位：千円)
事業名	市道大村・大西線道路整備事業						
事業概要	東九州自動車道豊前 I C と直結する国道 10 号線へ連絡する重要路線整備事業。						【関連条文】 20-1
事業効果	豊前地域における物流及び交流の活性化が図られるとともに市内外へのアクセスが容易になり、住民の利便性の向上が見込まれます。						
年度別 事業費	概算 事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	50,100	21,784	17,216	3,700	3,700	3,700	
充当財源							

ウ 圏域マネジメント能力の強化

①圏域マネジメント能力の強化

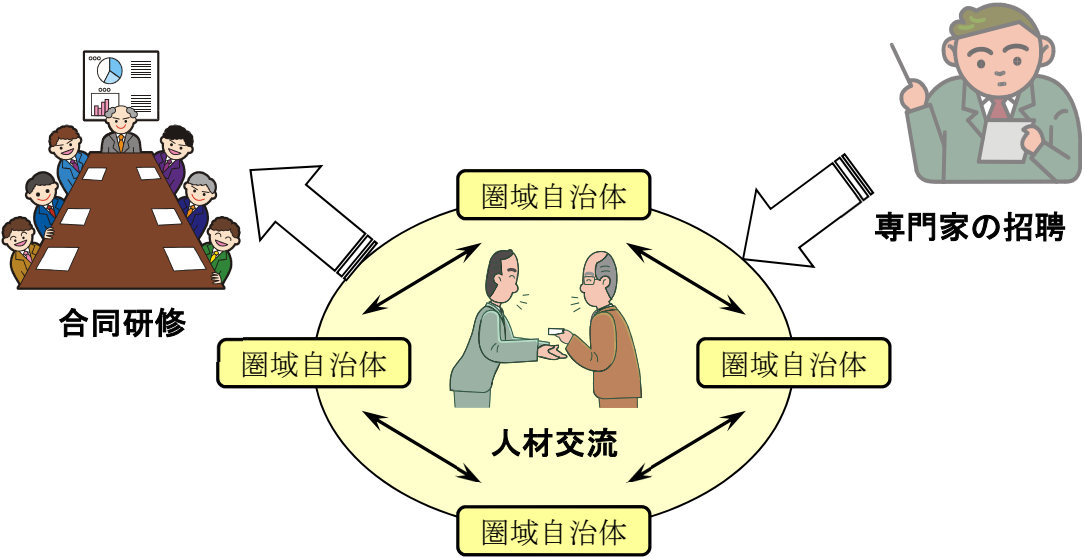
**【概要】**  
圏域自治体職員の資質向上のための合同研修の開催や、人材交流の推進、圏域外からの専門家の招聘等を行います。

**【圏域の役割分担】**  
中津市は、圏域自治体職員の資質向上のための研修を実施します。また、マネジメント能力向上のための取り組みに対し、専門家の招聘等を行います。  
圏域自治体は、相互の職員交流に繋がる取組を推進します。

**【事業内容】**

- ・ 圏域自治体職員合同研修事業（中津市）

マネジメント能力強化イメージ図



実施	中津市						
分類	ウー①圏域マネジメント能力の強化						(単位：千円)
事業名	<b>圏域自治体職員合同研修事業</b>						
事業概要	地域を牽引する人材の確保・育成を目的に、圏域自治体職員を対象とした、政策形成能力や組織運営能力の向上等に資する合同研修を隔年で実施します。						【関連条文】 宇佐、築上 21-1 豊後高田、豊前、上毛 24-1 吉富 30-1
事業効果	圏域自治体職員の能力レベルアップや共通課題の解決等につながるとともに、職員間の交流・ネットワークづくりが促進されます。						
年度別事業費	概算事業費	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	備考
	394	—	197	—	197	—	
充当財源							

(成果指標)

指標名	現状値	目標値
圏域合同研修の参加者数	142 人 (令和元年度)	200 人 (令和 2 年度以降累計)

## 【年度別事業計画・総括票】

(単位：千円)

事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
ア. 生活機能 の強化	1 小児救急医療体制の確保	小児救急センター支援事業	全自治体	—	204,833	24,833	45,000	45,000	45,000	45,000
		〃 (各自治体負担金内訳)	中津市	9-1	123,157	15,546	28,756	26,285	26,285	26,285
		〃	宇佐市	8-1	40,287	4,197	7,620	9,490	9,490	9,490
		〃	豊後高田市	8-1	12,168	1,515	2,838	2,605	2,605	2,605
		〃	豊前市	8-1	16,740	1,564	2,900	4,092	4,092	4,092
		〃	築上町	8-1	1,030	199	171	220	220	220
		〃	上毛町	8-1	4,487	968	1,185	778	778	778
		〃	吉富町	8-1	6,964	844	1,530	1,530	1,530	1,530
		医療機関検索システム運用事業	全自治体	—	2,345	469	469	469	469	469
		〃 (各自治体負担金内訳)	中津市	9-5	932	184	184	188	188	188
		〃	宇佐市	8-2	585	117	117	117	117	117
		〃	豊後高田市	8-2	235	47	47	47	47	47
		〃	豊前市	8-2	268	56	56	52	52	52
		〃	築上町	8-2	185	37	37	37	37	37
		〃	上毛町	8-2	70	14	14	14	14	14
		〃	吉富町	8-2	70	14	14	14	14	14



事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
2 スポーツの 振興	公共施設相互利用促進事業	中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町、吉富町	9の3 吉富12	—	—	—	—	—	—	
	各種スポーツ大会等誘致連携事業	中津市、宇佐市、豊後高田市	9の3	50,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
	永添運動公園整備事業	中津市	9の4 吉富11	121,967	70,567	51,400	—	—	—	
	オリンピックデーラン中津大会事業	中津市	9の4 吉富11	2,500	1,250	1,250	—	—	—	
	体育施設維持管理事業	中津市	9の4 吉富11	498,100	99,620	99,620	99,620	99,620	99,620	
	体育施設ネット予約管理システムの導入	中津市	9の4 吉富12	6,696	—	1,674	1,674	1,674	1,674	
	平成令和の森スポーツ公園維持管理事業	宇佐市	9の3	160,000	32,000	32,000	32,000	32,000	32,000	
	総合運動場維持管理事業	宇佐市	9の3	155,000	31,000	31,000	31,000	31,000	31,000	
	総合体育館・市民プール維持管理事業	宇佐市	9の3	195,000	39,000	39,000	39,000	39,000	39,000	
	体育施設維持管理事業	豊後高田市	9の3	274,988	44,981	142,105	37,902	25,000	25,000	
	スポーツ施設維持管理事業	豊前市	9の4	163,699	36,722	31,286	31,897	31,897	31,897	
	体育施設維持管理事業	上毛町	9の3	2,980,000	119,000	1,185,000	1,676,000	—	—	
	スポーツ関連講演会事業	吉富町	10	—	—	—	—	—	—	
	3 勤労者福利 厚生対策	勤労者福祉サービスセンター運営事業	全自治体	—	65,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
〃 (各自自治体負担金内訳)		中津市	12-1 吉富15-1	39,615	8,022	8,022	7,857	7,857	7,857	
〃		宇佐市	11-1	12,582	2,526	2,526	2,510	2,510	2,510	

事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		〃	豊後高田市	11-1	4,744	935	935	958	958	958
		〃	豊前市	11-1	5,378	1,006	1,006	1,122	1,122	1,122
		〃	築上町	11-1	549	99	99	117	117	117
		〃	上毛町	11-1	1,101	207	207	229	229	229
		〃	吉富町	14-1	1,031	205	205	207	207	207
		勤労者福祉サービスセンター 加入促進事業	全自治体	11-2, 12-3 吉富 14- 2, 15-2	—	—	—	—	—	—
	4産業の振興	企業誘致促進事業	中津市	13	659,174	323,863	335,311	—	—	—
		東京事務所を活用した情報収集・発信事業	中津市	13	—	—	—	—	—	—
		企業誘致・設備投資促進事業	豊後高田市	14-1	780,000	150,000	180,000	150,000	150,000	150,000
		障がい者自立送迎支援事業	豊後高田市	14-2	3,730	3,550	45	45	45	45
		若年勤労者向け民間賃貸住宅 整備促進事業	豊後高田市	14-2	11,841	8,200	1,441	1,200	500	500
		外国人材の活用による共生社会 創造事業	豊後高田市	14-2	29,673	19,077	8,196	800	800	800
		地域優良賃貸住宅等整備事業	豊後高田市	14-2	41,170	8,234	8,234	8,234	8,234	8,234

事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
イ. 結びつきやネットワークの強化	1 公共交通	コミュニティバス豊前・中津線運行事業	中津市、豊前市	—	51,550	10,310	10,310	10,310	10,310	10,310
		〃 (各自治体負担金内訳)	中津市	豊前15 吉富18	18,505	3,701	3,701	3,701	3,701	3,701
		〃	豊前市	14	21,550	4,310	4,310	4,310	4,310	4,310
		〃	吉富町	17	11,495	2,299	2,299	2,299	2,299	2,299
	2 定住・移住促進	移住・交流居住促進事業	中津市、豊前市、上毛町、吉富町	上毛14,15、豊前15の3,15の4、吉富20,21	—	—	—	—	—	—
		U J I ターン推進事業	中津市	豊前15の4、上毛15、吉富21	55,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000
		空き家バンク・定住促進事業	豊前市	15の3-1	13,518	2,461	2,771	2,762	2,762	2,762
		空き家・空き地バンク・空き家改修・解消事業	上毛町	14-1	14,490	990	4,500	3,000	3,000	3,000
		宅地分譲地造成・情報発信事業	上毛町	14-3	25,729	4,641	16,054	1,678	1,678	1,678
	3 圏域内外の住民との交流	広域観光振興協議会事業	全自治体	—	8,500	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
		〃 (各自治体負担金内訳)	中津市	宇佐、築上14,15、豊後高田、豊前、上毛17,18、吉富23,24	2,239	446	446	449	449	449
		〃	宇佐市	14,15	1,679	337	337	335	335	335
		〃	豊後高田市	17,18	1,045	209	209	209	209	209
		〃	豊前市	17,18	1,092	219	219	218	218	218
		〃	築上町	14,15	952	191	191	190	190	190

事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		〃	上毛町	17, 18	753	150	150	151	151	151
		〃	吉富町	23, 24	740	148	148	148	148	148
		定住自立圏ナビゲーションシステム事業	全自治体	宇佐、築上 15-2、豊後高田、豊前、上毛 18-2 吉富 24-2	—	—	—	—	—	—
		圏域住民交流促進事業	全自治体	宇佐、築上 13 豊後高田、豊前、上毛 16 吉富 22	—	—	—	—	—	—
		空港－圏域間アクセス向上事業	宇佐市、豊後高田市		20, 625	4, 125	4, 125	4, 125	4, 125	4, 125
		〃 (各自治体負担金内訳)	中津市	宇佐 13 豊後高田 16	6, 755	1, 351	1, 351	1, 351	1, 351	1, 351
		〃	宇佐市	13	7, 560	1, 512	1, 512	1, 512	1, 512	1, 512
		〃	豊後高田市	16	6, 310	1, 262	1, 262	1, 262	1, 262	1, 262
		広域観光パンフレット製作事業	豊後高田市	17-2	2, 000	—	500	500	500	500
		水産振興施設活用事業	豊前市	17-1	8, 348	2, 697	998	1, 551	1, 551	1, 551
		求菩提の農村景観整備推進事業	豊前市	17-1	38, 378	—	22, 850	5, 176	5, 176	5, 176
		体験・滞在型交流支援事業	豊前市	17-3	12, 849	1, 018	2, 195	3, 212	3, 212	3, 212
		広域観光拠点施設の環境整備	豊前市	17-1	37, 959	1, 734	1, 045	33, 090	1, 045	1, 045
		体験・滞在型施設改修事業	築上町	14-1	3, 250	650	650	650	650	650
		観光案内板改修事業	築上町	14-2	2, 500	500	500	500	500	500

事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		広域観光連携情報発信事業	築上町	14-3	2,500	500	500	500	500	500
		広域観光パンフレット作成事業	上毛町	17-2	1,509	209	—	1,300	—	—
		上毛PA・SIC利活用推進事業	上毛町	16	179,787	80,317	99,470	—	—	—
		吉富町インフォメーションセンター情報発信事業	吉富町	23-3	1,400	1,000	100	100	100	100
		山国川「リバーサイド」交流プロジェクト	中津市、吉富町	23-5	337,708	10,000	13,530	43,828	145,000	125,350
	4 広域道路網の整備	宮永角木線街路事業	中津市	宇佐、築上 18-2、豊後 高田、豊 前、上毛 21-2、吉富 27-2	825,258	252,494	93,064	102,700	188,500	188,500
		市道下池永西大新田線外1線道路整備事業	中津市		430,979	23,629	64,100	58,250	105,000	180,000
		県道中津高田線道路改良工事負担金	中津市		11,991	3,997	—	—	3,997	3,997
		県施行道路(国道500号)事業負担金	中津市		57,285	19,095	—	—	19,095	19,095
		県道豊前耶馬溪線道路改良工事負担金	中津市	豊前 21-2	55,140	—	7,002	16,046	16,046	16,046
		県道耶馬溪院内線道路改良工事負担金	中津市	宇佐 18-2	50,472	2,772	3,939	14,587	14,587	14,587
		県道宇佐本耶馬溪線道路改良工事負担金	中津市	宇佐 18-2	—	—	—	—	—	—
		県道中津吉富線道路改良工事負担金	中津市	吉富 26-2	178,211	45,961	52,000	26,750	26,750	26,750
		県道万田四日市線道路改良工事負担金	中津市	上毛 21-1	900	—	—	—	450	450
		中津日田道路建設促進事業	宇佐市	17	500	100	100	100	100	100

事業区分		事業名	事業主体	関連条文	概算事業費 (見込)	年度区分				
視点	連携項目					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		宇佐国見高規格道路建設促進事業	宇佐市	17	—	—	—	—	—	—
		宇佐国見高規格道路建設促進事業	豊後高田市	20	—	—	—	—	—	—
		市道大村・大西線道路整備事業	豊前市	20-1	50,100	21,784	17,216	3,700	3,700	3,700
ウ. ント 能力 の 強化	1 圏域マネジメント 能力の強化	圏域自治体職員合同研修事業	中津市	宇佐、築上 21-1、豊後高田、豊前、上毛 24-1、吉富 30-1	394	—	197	—	197	—

・事業計画に掲載された各年度の事業は予定であり、事業費は概算額のため各自治体の各年度の予算状況等により、変更の可能性があり  
ます。

- ・関連条文欄の記述について、「-(ハイフン)」は、条文の項をあらわします。(例)12-1：協定書中の第12条第1項
- ・事業主体が中津市の場合の表記は、自治体名が明記されている場合はその自治体との協定の条文をあらわします。

【成果指標 進捗管理一覧表】

視点	連携項目	自治体名	成果指標	現状値	目標値
ア. 生活機能の強化	①小児救急医療体制の確保	全自治体	365日の小児救急医療体制の維持	-	-
	②スポーツの振興	中津市、宇佐市、豊後高田市、豊前市、上毛町、吉富町	主要スポーツ施設圏域相互利用件数	1,756 件 (H30 年度)	2,000 件 (R6 年度)
	③勤労者福利厚生対策	全自治体	勤労者福祉サービスセンター加入者数	9,911 人 (H31.1)	10,000 人 (R7.1)
	④産業の振興	中津市、豊後高田市	誘致企業数(新設・増設)	15 件 (H30 年度)	33 件 (R2 以降累計)
イ. 結びつきやネットワークの強化	①公共交通	中津市、豊前市、吉富町	コミュニティバス年間利用者数	10,281 人 (H30 年度)	12,000 人 (R6 年度)
	②定住・移住促進	中津市、豊前市、上毛町、吉富町	移住支援制度を利用した移住者数	56 人 (H30 年度)	437 人 (R2 以降累計)
	③圏域内外の住民との交流	全自治体	観光入込客数	1,160 万 4,070 人 (H30 年)	1,300 万人 (R6 年)
ウ. 圏域マネジメント	①圏域マネジメント能力の強化	中津市	圏域合同研修の参加者数	142 人 (R 元年度)	200 人 (R2 以降累計)